

改訂版

令和 8 年度

矢倉学区未来のまち協議会
定期総会



令和 8 年 5 月 1 6 日 (土)

矢倉学区未来のまち協議会公式 LINE→



草津市市民憲章

私たち草津市民は

- 一、古い歴史にとけあつた新しい文化をつくり、
住みよいまちをきずくためにあたたかい心を持ちあつて
ともにあすへの歩みを進めましょう。
- 一、豊かな生産に努めましょう。
- 一、高い教養を伸ばしましょう。
- 一、明るい環境を整えましょう。
- 一、良い風習を育てましょう。

(昭和四十二年五月三日 制定)

第1号議案 令和7年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理者事業報告

1、協議会会議

会議名	開催日	内 容	区分
会計監査	R7.04.04(金)	令和6年度収支決算の会計監査	会計監査2名
運営委員会	R7.04.05(土)	第1回 7年度定期総会議案書の審議および承認 ・事業結果に伴う決算及び予算(案)、会費交付金の改訂(案)など	運営委員19名
定期総会	R7.05.10(土)	令和7年度定期総会 第一部 総会 ・令和7年度事業会計結果報告並びに8年度事業予算計画: ・助成金要綱改正と役員選出承認: 第二部 講演 ・マイナンバーカードの活用術 ・マイナンバー発行相談窓口	総員86名
三役委員会	毎月1回開催 (定例第4金曜日)	町会長委員会提示内容の協議および承認 ・協議課題及び連絡事項:	毎回 役員7名
町会長委員会	毎月1回開催 (定例第1金曜日)	町内自治に関するあらゆる課題 ・行政から町内自治に関するまち協のとりまとめ事業: ・「まちづくり」についての意見交換: ・自治振興助成金申請について決議: ・報告事項および提出書類の案内と確認:	毎回 役員7名 町会長12名 (内、 役員兼任1名)
市長とまちづくりト ーク	R7.08.18(月)	テーマ「草津市総合計画第1基本計画と第2基本計画の概要」について 「インフラの維持管理」について市長の考え方をお聞きした。	参加者25名 (行政7名含)
みらい通信 (広報プロジェクト)	4月・5月・6月 7月 8月・秋号・冬号	毎月草津市広報の配付時に間に合うよう各ご町内に納入だったが 下半期から季刊誌として3か月に1回発行に変更、地域の歴史や 情報、健康食材、知トク情報を案内し、地域に関心を持っても らえる工夫を開始しました。	学区全域 約4,000世帯
敬老祝賀検討委員会	R7.07.7(月)以後 8/14、1/13	令和7年度敬老祝賀事業の実施について協議 今年度の反省と次年度への課題を協議	委員延べ16名
ふれあいまつり矢倉 実行委員会	R7.05.31(土) R7.07.19(土) R7.08.16(土) R7.09.20(土) R7.10.18(土) R7.11.09(日) R8.01.24(土)	第1回:「概要」と「スケジュール」について 第2回:「第1回の提案」の回答と「キッチンカー」「模擬店」について 第3回:「チラシ・パンフレット」と「作業概要」について 第4回:「会場運営」「当日朝集合時の説明会」について 第5回:「当日スタッフ概要」「当日役割分担」について 祭当日:「ふれあい祭り当日運営」 第6回:「当日スタッフ役割分担」など反省会	参加委員9名 〃 15名 〃 11名 〃 10名 〃 10名 〃 12名 〃 9名
歴史伝統文化継承 検討委員会	R7.09.09(火) R8.03.07(土)	地域の中の残すべき伝統と事業について意見交換 具体的事業の計画と今後の活動方針について	参加委員延数 人数11名
まちづくりセンター 建替えプロジェクト	R6年で起案/設計 R7年で施工 R8年完成見込み	・基本設計の為の検討委員会はR6年で設計業者へ意見集約し依頼 地域の意向を採り入れ、設計に反映後、建築が開始されている。 ・建築仕様決定事項と工事進捗を三役委員会に報告/共有化 ・R8.03.15. 時点で基礎鉄骨、屋根、議壁、サッシまで完了。	協働課 公共建築課 SUMデザイン ユーアイ建設
担い手プロジェクト	R7.09.20(土) R7.11.15(土) R8.02.19(木)	アウトソーシング: ふれあいまつり会場設営、業者委託 有償ボランティア: 三角空地草刈り(室木町・東室木町) YYYプロジェクト: 令和8年度の具体的事業企画打合	延べ人数24名 延べ人数4名
にこにこ運営会議	R7.05.29(木) R7.08.21(木) R7.10.23(木) R8.02.19(木)	6/7の事前打合せと年間の計画について 9/6の事前打合せと6/7の実施結果について 10/25の事前打合せと9/6の実施状況について 昨年度繰越金と本年度の補助金、寄付の状況及び出納状況報告 2/28の事前打合せと1/24の実施状況について 1/24BohNo手作りお菓子の実施状況報告	委員6名 〃 5名 〃 5名 〃 5名

2、まちづくり重点戦略

①笑顔でふれあい、思いやり、支え合うまち矢倉

事業名	実施日	内 容	区分	
ふれあいまつり矢倉	R7.11.08(土) R7.11.09(日) 10:00～14:00 R7.11.10-15	ふれあいまつり前日準備:テント設置は外注、それ以外は委員で ふれあいまつり当日:キッチンカー6台、敬老祝賀記念特別席と 敬老記念品引換コーナー合せてテント6台を設置。今年は敬老参 加者を考慮し巡回バス導入も行った。テント撤収も外注で実施。 アウトソーシング作業業者による会場撤収(雨天の影響で長期化)	実行委員15名 立命館大33名 光泉中高19名 団体応援104名 消防団6名	推 進 部 会 活 動 の ま ち
敬老祝賀検討委員会 まつり当日(来場)	R7.11.9(日) R7.11/17-12/20	ふれあいまつり矢倉で記念品交換と特別席提供(当日交換) 敬老祝賀記念品交換(後日交換) 当日金券ご利用件数	853名 340名 905件	
わんぱくプラザ	R7.04.19(土) R7.05.17(土) R7.08.09(土) R7.12.25(木) R8.03.07(土)	実行委員会:年間計画等案内と事業内容等要望調整 ライフサイエンススクール(立命館大学): 草津川探検(草津川河川敷での館外学習): 習字道場: けん玉道場:	部会委員8名 (児童+保護者) 25名+17名 23名+21名 10名+4名 13名+9名	も 元 育 気 成 な 推 進 部 子 会 活 ど
こどもスクール	R7.08.06(水)	「夏休み宿題企画」立命館大学美術研究会とのコラボ授業 消しゴムハンコと絵はがき作り 今回始めて午前から午後まで5時間で昼食を挟んだ。	立命館大7名 (児童+保護者) 18名+8名	
人権フォーラム	R7.06.04(水) R7.07.05(土) R7.08.06(水) R7.09.03(水) R7.11.12(水) R7.11月～12月 R8.02.18(水)	総会 第1・第2講座:「2024年度学区懇談会総括と展望、山田和子様」 「部落差別はまだあるの?どこにあるの?、奥田 均様」 第3講座:「普段意識していない普通の意識する、杉江範昭様」 第4講座:人権センターより「学習懇談会の説明」人権センター 人権のつどい:「人権落語 笑いは健康の源、福々亭ポン太様」 町内学習懇談会:第4講座研修内容を基に全町が同じテーマで 実践発表と講演のつどい: 「それって普通が当たり前、矢倉小校長 杉田信一様」	委員31名 〃 24名 〃 45名 〃 48名 〃 41名 各町合計229名 委員41名	ま ち 協 事 業
ふれあいまつりツアー (大阪関西万博)	R7.09.27(土)	初めてバスツアーを企画、今回参加状況をテストケースに今後の まち協事業化に向けて参考になる様実施しました	一般参加105名 引率者3名	
(なかよし広場+にこ にこレストラン)	R7.06.07(土) R7.09.06(土) R7.11.01(土) R8.02.28(土) R7.10.25(土) R8.01.24(土)	1部、読み聞かせ(でこぼん)、2部「絵本カバーで靴作り」 1部、読み聞かせ(でこぼん)、2部「米国ネイティブのお守り」作り 1部、読み聞かせ(でこぼん)、パンケーキ作り みんなでクッキング「手作りピザ」教室 ※「6月と9月はみんなでカレー」を食べました。 BohNoの手作り給食:近江八幡赤こんにゃくで料理づくり BohNoの手作りお菓子:多賀糸切餅のお話、莓大福づくり	27名+保護15名 23名+保護者14名 6名+2名 12名 12名+保護10名 19名+保護12名	部 会 活 動 推 進 の ま ち
高齢者のつどい& ふれあい喫茶「憩」	R7.06.21(土) R7.09.13(土) R7.12.13(土)	ふれあいコンサート:小林初子様 ふれあいコンサート:メランダ・ムジカ ふれあいコンサート:「Snowdrop」によるXmasコンサート	参加者20名 〃 25名 〃 39名	事 業 セ ン タ ー

② 安全で安心して暮らせるまち矢倉

事業名	実施日	内 容	区分	
安全安心のまち推進 (シグナル活動) (交通安全教室) (愛の声掛けパトロール) (見守りボランティア)	春の交通安全週間 秋の交通安全週間 R7.04.02(火) 年6回 登校日	シグナル活動: 無灯火自転車への声掛け中心に活動: 高穂中学校や草津保育園、矢倉小学校へ交通安全教室の出勤 愛の声掛けパトロール: 6/2、6/3、9/24、9/25、11/17、11/18 見守りボランティア:	延参加者30名 延人数6名 延参加者26名 登録人数8名	活 安 動 全 安 心 部 会

災害対策本部活動	R7.06.21(土) R7.08.30(土) R7.10.05(日) R7.12.13(土) R8.02.01(日)	全体会議: 令和7年度の基本方針と計画について説明 防災講座: 避難所開設訓練(HAG)、しがいち防災研究所 岩佐様 先進地視察: 神戸「人と防災みらいセンター」阪神淡路震災体験 総合防災訓練の役割と活動内容要旨、事前実施内容調整 総合防災訓練: 草津市合同総合防災訓練開催、参加500名以上、	参加者34名 〃 33名 〃 25名 〃 30名 〃 約500名	まち協事業
草津市合同 総合防災訓練 実行委員会	R7.7/11、8/7 9/12、10/10 11/14、12/12 R8.1/16、2/1	草津市合同総合防災訓練実施の為の実行委員会を立上げ ・各町内から実行委員として2名選出し、計7回の委員会開催。 ・各町内から防災訓練への要望や、危機管理課への質問、総合訓練までの行程などを、討議して実行に向け準備を実施 ・当日学区が担当する避難所運営訓練の事前訓練(HUG訓練) ・実施当日の役割と全体の準備/撤収まで実施。	実行委員会 参加延べ人数 134名 当日参加住民 約490人	
子ども防災キャンプ	R7.07.12(土)～ R7.07.13(日) 1泊2日	「希望が丘in防災キャンプ」 希望が丘文化公園野外活動センターにて屋外(東雨天場)と野外活動センター施設内にて防災教室(7講座実施) 食事は完全自炊、風呂はシャワーのみ、就寝はテント	矢倉小4-6年生 児童22名 保護者2名 スタッフ7名	決地域課題事業

③ 健康で心豊かなまち矢倉

事業名	実施日	内容		区分
食育健康推進 (親子で餅つき大会)	R7.12.14(日)	親子で餅つき: 10時～12時、今年は親子で餅つき体験参加者のみ 杵臼で餅つき、振舞い用は餅つき器で量産し効率化、受付方法簡略化して混雑と対応ロスを削減した。(もち米30kg使用)	参加者98人	進食部育会健康活動推
体育健康振興事業	R7.07.06(日) R7.09.20(日) R7.11.16(日) R8.01.24(土) R8.03.15(日) R7.4月～R8.3月	草津市スポーツレクリエーション祭役員派遣(TMITアリーナ他) 矢倉スポーツ推進Day①アクト草津、「第1回ボーリング大会」開催 草津市チャレンジスポーツDayグランドゴルフ他(矢倉小にて) 矢倉スポーツ推進Day②スクウェアポッチャ大会(矢倉小にて) 矢倉スポーツ推進Day①アクト草津、「第1回ボーリング大会」開催 矢倉スポーツ広場、毎月第3土曜、計10回開催(矢倉小にて実施)	派遣4名 参加40名 参加36名 参加12名 参加24名 延べ参加287名	部ス会ポーツ推進
卓球同好会	4月～年間計19回	毎月平均2回2階大会議室にて卓球台設置して活動。	延べ参加人数 148名	まち協事業
簡単レシピのお料理教室	R7.04.26(土) R7.07.19(土)	「鶏むね肉の野菜ロール蒸焼き」、ツナと水菜中華サラダ他 「茄子と大葉の豚肉巻」、副菜小松菜ツナ胡麻和え、ミンチスープ他	参加者11名 〃 9名	
模擬ケース検討会	R7.06.19(木) R7.06.28(土)	模擬ケース検討会合同研修会参加 まちづくりセンターにて「模擬ケース検討会」実施	参加2名 参加41名	更生保護女性会事業
こども事業	R7.06.07(土) R7.09.06(土) R7.11.01(土) R8.02.28(土)	にこにこレストラン調理応援	参加2名 参加2名 参加2名 参加3名	
防災訓練参加	R8.02.01(日)	草津市総合防災炊出し訓練参加	参加3名	
街頭啓発	R7.07.01(火)	社会を明るくする運動	参加2名	
事業調理応援	R7.06.07(土) R7.09.06(土) R7.11.01(土) R8.02.28(土) R8.02.01(日)	にこにこレストラン調理応援 草津市総合防災炊出し訓練参加	参加5名 参加5名 参加6名 参加5名 参加6名	員健康推進委

④ 美しい環境のまち矢倉

事業名	実施日	内 容	区分	
花いっぱい事業 第1回花苗支給事業 第2回花苗支給事業 花苗植樹/管理① 花苗植樹/管理② 植樹備品の調達① 植樹備品の調達② ごみポイ捨て回収 事業	R7.06.14(土) R7.11.22(土) R7.6/14~11月 R7.11/22~6月 R7年度内	花壇6個所、プランター261個(草津農業高校花苗使用、花苗1920株) 花壇6個所、プランター261個(草津農業高校花苗使用、花苗1920株) 花苗支給後、サポーターさんによる花壇/プランターへ植樹や維持管 理を実施と日常の手入れを実施 花壇に使うプランター買換え、土壌改良剤購入、腐葉土・肥料の購 入と配用小分け分別、配付準備等作業実施 各サポーター個別に自宅周辺の「ポイ捨てゴミ回収活動」、近隣河川 やバイパス、かがやき通り、町内公園を中心に年間活動	参加者125名 〃 120名 〃 120名 〃 120名 〃 6名 〃 1名 サポーター 〃 35名	推 美 進 し 部 い 会 ま 活 ち 動
小学校ボランティア 有志メンバー	R7.04.08(火) R7.05.14(水) R7.05.27(火) R7.06.06(金) R7.06.30(月) R7.07.30(水) R7.10.29(水) R7.11.14(金) R7.11.18(火) R7.11.26(水) R7.12.23(火) R8.01.22(木) R8.02.28(土) R8.03.09(月) R8.03.10(火) R8.03.13(金) 年間22回	矢倉小、校庭除草・花壇整備および樹木剪定 サツマイモ栽培事業(畝づくり) サツマイモ栽培事業(苗植え)1年生、校庭整備 花苗定植3年生 七夕飾り用竹篠の調達1年生 畑・校庭の除草作業 サツマイモ栽培事業(芋掘り)1年生 花苗調達、土、プランター準備 プランター・花壇へ花の定植4年生 焼き芋パーティー&秋祭り1年生 プランター・花壇追肥と除草作業 昔あそび(1年生) 畑の整備、梅づくり 5年生学習用ジャガイモ栽培準備 学習畑、花壇整備 6年生愛校活動、除草作業等 水やり実施	メンバー6名 メンバー6名 メンバー6名 メンバー6名 地域ボランティア1名 メンバー6名 メンバー5名 メンバー1名 メンバー5名 メンバー5名 メンバー1名 老人クラブ20名+メンバー5名 メンバー6名 メンバー1名 メンバー6名 地域ボランティア1名+メンバー3名 参加延べ人数 70名	地 域 課 題 解 決 応 援 交 付 金
ふるさと矢倉記憶絵 の会	R7.05.13(火) R7.05.21/22 R7.06.25(水) R8.01.27(火) R8.03.03(火) R7.04~R8.03 R7.11.09(日) R7.04.20(日) R7.12.21(日) R7.06.01(日) R7.09.09(火) R8.03.07(土)	矢倉小3年生「まち探検」オリエンテーション 3年生「まち探検」 矢倉小3年生日本の伝統文化風呂敷体験 矢倉小3年生昔の暮らし体験 矢倉小6年生「矢倉検定」 歴史ウォーク(月例) 4月: 帰帆等/淡海プラザ、5月: 安土城郭資料館/旧伊庭家/沙沙貴神社 6月: 旧山内邸と草津宿本陣、10月: 旧東海道膳所方面、11月: 老上史跡 の道、12月: 草津学区お除け道、1月: 七福神めぐり、3月: 寿長生の郷 座学)7月: キッズシネマ、9月: 浮世絵の世界、2月: 矢倉検定 ふれあいまつり矢倉で「遊びの体験ブース」出展 矢倉を知ろう「矢倉歴史探検」 「ありがとう矢倉町会館」旧館閉館イベント 歴史伝統文化継承検討委員会参加 現状把握: 現在お祭りの町別実施状況/調査と記録 事業: R8.10.11健幸スタンプラリー実施企画 記憶絵看板補修: 旧東海道沿いの設置看板(矢倉小授業にも活用)	3年生71名 3年生71名 3年生71名 3年生71名 6年生80名 11回延べ220名 児童80名 参加者30名 80名 参加延べ8名	ま ち 協 事 業

⑤ 地域のまちづくり拠点として活動を支えていくまち矢倉

事業名	実施日	内 容		区分
生涯学習大学 滋賀の地産地消	R7.09.20(土)	第1講座「こだわり近江米のお話」、パールライス滋賀様	参加者45名	援 地 交 域 付 課 金 題 事 解 業 決 応
	R7.10.18(土)	第2講座「滋賀小麦のお話」、丸栄製パン様	// 48名	
	R7.11.29(土)	第3講座「館外学習、多賀名物糸切り餅のお話」総本家多賀や様	// 44名	
	R7.12.20(土)	第4講座「近江朝宮茶のお話」かたぎ古香園様	// 45名	
	R8.01.17(土)	第5講座「ブランド苺みおしずくのお話」平和堂ファーム様	// 42名	
	R8.02.21(土)	第6講座「近江牛のお話」びわこフード様 ※受講生はついに定員40名超えの申込、受講料2,000円/年 申込み登録生は50名になりました。	// 48名	
やすらぎ学級	R7.05.21(水)	第1講座「開校式:お楽しみコンサート」おもしろシンガーまゆまゆ様	参加者58名	セ ン タ ー 事 業
	R7.06.18(水)	第2講座「笑いと健康」大ガスグループ福祉財団、家染左/堀江利恵様	// 50名	
	R7.07.09(水)	第3講座「ソーブフラワー作り体験」西澤良子様	// 59名	
	R7.09.17(水)	第4講座「おしゃれバッグ」白波瀬淳子様	// 54名	
	R7.10.15(水)	第5講座「館外事業、宇治川遊覧と境界石」	// 57名	
	R7.11.19(水)	第6講座「レクリエーション&茶話会」龍谷大学レク龍サークル様	// 52名	
	R7.12.16(火)	第7講座「クリスマスコンサート」GINLALA様	// 51名	
	R8.01.28(水)	第8講座「飾りカップ寿司作り」小川弥生様	// 61名	
	R8.03.03(火)	第9講座「閉校式、チェロを楽しむ」三宅弥生様、エストピアホテル	// 65名	
自治振興助成金事業		令和7年度の利用は無し		員 町 会 会 活 長 動 委

第2号議案 令和7年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理者決算報告 I

【収入の部】

	科目(使途項目)	R7 予算	R7 決算額	主な項目
	前年度繰越金(まち協)	14,703,036	14,703,036	前年からの自主財源繰越金(返却金含)
	前年度繰越金(指定管理)	0		指定管理交付金の繰越(新センター積立等)
交 付 金	地域まちづくり一括交付金	7,688,000	7,688,000	令和6年度交付金(返還金控除)
	事業費交付金	4,366,000	4,366,000	まち協関連事業
	事務費交付金	3,322,000	3,322,000	人件費や事務運営費
	地域課題解決応援交付金	500,000	458,882	生涯学習大学/子ども防災キャンプ/小ボラ、他
自 主 財 源	補助金(労保戻り)	0	0	
	事業収益	110,000	928,300	事業参加費、材料代等
	雑収益	0	3,548	ゴミ袋販売手数料等、ふれあい
	会費交付金	2,072,950	2,072,950	世帯数3,363戸 3,769戸 <1戸当たり内訳> まちづくり協議会 300円 社会福祉協議会 250円
	預金利息	0	31,843	
	受取民間助成金	0	65,000	こども110(25,000)、チャレンジ助成(40,000)
集 計	収入合計	25,073,986	25,951,559	前年繰越金含む(予算差+1,558,871円)
	内(自主財源収入)	2,182,950	3,101,641	会費交付金・参加費等(予算差+1,015,918円)
	繰越以外収入計	10,370,950	11,248,523	一括交付金+自主財源収入

【支出の部】

	科目(使途項目)	R7予算	R7決算額	主な項目
交付金事業	事務費交付金	3,322,000	3,265,626	
	報償費	2,325,677	2,325,677	職員1名分
	法定福利費	409,741	397,436	社会保険料、労働保険料
	通勤費	52,800	52,800	職員1名の通勤手当
	交通費	10,000	0	役員等交通費/職員出張交通費等
	健康診断費	5,282	5,282	健康診断1名分
	福利厚生費	18,500	10,700	職員互助会
	時間外手当	200,000	243,662	事業準備、休日出勤等(労務管理是正による)
	会長弁償費	30,000	11,550	草津市まち協連合会研修参加
	事務運営費	270,000	218,519	コピー等消耗品
	事業費交付金	5,055,000	4,902,806	R7予算交付金4,366,000円+自主689,000
交付金事業	町会長委員会	200,000	222,080	印刷代、館外(バスチャーター代等)
	美しいまち推進部会	370,000	377,330	全額交付金(花苗・土等)
	安全安心のまち推進部会	30,000	90,000	こども110旗・通学路ストップマーク等
	食育健康推進部会	130,000	80,037	材料費、保険代、印刷費(参加費11千)
	元気な子ども育成推進部会	50,000	63,988	材料費、保険代、印刷費(参加費8千)
	スポーツ推進部会	300,000	252,770	令和7年度からの新設部会(参加費65千)
	敬老祝賀事業	2,000,000	1,707,689	記念品、印刷費、イベント費、バス送迎
	地域福祉の推進事業	115,000	115,000	市の交付金から社会福祉協議会へ交付
	まちづくり事業	60,000	32,787	料理教室食材費、印刷費
	防災防犯事業	304,000	313,191	講師料、館外研修費、印刷代、草津総合防災訓練
	青少年育成推進事業	0	0	
	広報事業	226,000	345,406	みらい通信発行、HP・LINE維持費、印刷代
	ふれあいのまち推進部会	950,000	1,001,475	備品、仮設工費、食料費、印刷費
	感染症対策事業	10,000	3,016	簡易マスク等購入費
	人権フォーラム推進事業	170,000	176,876	講師料、郵送料、印刷代
	わんぱくプラザ事業	80,000	61,161	講師料、消耗品購入、印刷費
	ふるさと矢倉記憶絵の会	60,000	60,000	全額 記憶絵の会へ交付

	地域課題解決応援交付金	500,000	600,682	(但し参加費徴収141,800)
	生涯学習大学	200,000	297,410	傷害保険、講師料、印刷代(参加費98千)
	子ども防災キャンプ	160,000	189,821	希望が丘公園宿泊、印刷費(参加費17千)
	矢倉小ボランティア	70,000	75,875	消耗品、熱中症対策飲料、備品調達
	担い手不足対策事業	70,000	37,576	有償ボランティア、印刷費
	草津市交付金活動小計	8,877,000	8,769,114	
自主財源事業	会費交付金	942,250	942,250	
	体育振興会	0	0	体振廃止→スポーツ推進部会に移行
	社会福祉協議会	942,250	942,250	1戸当たり205円→250円に増額(×3,796戸)
	団体助成金	95,000	95,000	活動支援(更生保護女性会、老人クラブ、健康推進員、日赤)、年末夜警激励
	報酬費	300,000	273,789	会長、副会長、会計に
	0	50,000	56,900	見舞金寄付、懇親会、視察研修費
	公用車維持管理費	220,000	205,248	公用車税金、保険料、車検
	賃借料	50,000	30,000	倉庫賃借料
	広報費	0	0	
	諸謝金	50,000	0	各事業費内
	通信運搬費	20,000	0	電波使用料、切手代
	備品・修繕費	50,000	440	消耗品、備品調達
	研修費	50,000	48,990	同推研修、職員研修、その他
	保険料	50,000	33,345	ボランティア保険
	電気代	0	0	自販機用→撤去済
	諸会費	20,000	9,000	諸団体会費
	雑収益	0	81,440	ゴミ袋在庫金額
	予備費	1,500,000	1,141,145	街道看板、バスツアー関連(チケット参加費660千)
		自主財源事業小計	3,397,250	2,917,547
集計	支出合計	12,274,250	11,686,661	交付金+自主財源
	余剰金	12,799,736	14,264,898	次年度繰越し見込み

参考(R7収入計)	25,073,986	25,951,559	総収入(余剰計算用)
繰越以外収入	10,370,950	11,248,523	

質問：雑収益で無く雑費では無いか？

回答：科目名を「雑費」に変更します

第2号議案 令和7年度決算矢倉学区未来のまち協議会指定管理決算II

【収入】

科目	R7 予算	R7 決算額	主な項目
指定管理料	20,470,000	20,445,184	指定管理料(修繕費返還24,816円)
事業収益	500,000	765,600	やすらぎ受講参加費、受講料、材料費等
雑収益	100,000	330,387	印刷・コピー代
受取手数料	0		
受取利息	0	4,623	受取利息
繰越金			
収入合計	21,070,000	21,545,794	(R6繰越金含まず)予算差+647,618円

【支出】

科目	R7 予算	R7 決算額	主な項目
人件費	14,172,000	14,636,116	4名+給与、通勤手当、法定福利、旅費
委託費(業務委託費)	2,266,000	1,728,806	警備保障、設備点検、各種保険
報償費(諸謝金)	240,000	163,642	やすらぎ講師謝礼及び源泉所得税、高齢者のつどい
消耗品費(印刷製本費含)	40,000	639,433	事務用品、事業材料代、印刷代、その他コピー代、コピーサービスカウント代
食糧費	400,000	611,146	やすらぎ館外、閉校式等食事(参加者会費充当)、講師手土産、お茶代
旅費交通費(人件費へ)	49,000	0	高速代、演者交通費、講師交通費(謝金に含)
燃料費	50,000	60,000	公用車等燃料代(プリカ等)
通信運搬費	200,000	182,492	電話代、郵送料、SNS使用料、受信料
消耗品費(印刷費と統合)	450,000	0	やすらぎ講座材料代、その他事業消耗品(全体に参加者増による)、センター使用雑貨等
修繕費(要返還)	220,000	195,184	簡易修繕(24,816返却)
光熱水費	1,102,000	1,180,400	ガス代、水道代、電気代
使用料および賃借料	550,000	538,916	バス(高速代含)、PC保守、コピー機
役務費(機械警備/保険料)	91,000	85,268	施設賠償保険等(129千)
租税公課	1,300,000	1,235,800	法人税等
手数料	40,000	111,288	外警備、ピアノ調律、夜間管理(シルバー)
支出合計	21,170,000	21,368,491	(含、R7返還金24,816円)、

※8年度から指定管理料科目名称変更に伴う、決算区分の変更

令和7年度 矢倉学区未来のまち協議会 収支決算監査結果報告


矢倉学区未来のまち協議会規約第9条7項の規定に基づき、
令和7年度矢倉学区未来の協議会及び指定管理者収支並び
事業について厳正に監査を実施した結果、通帳及び関係諸
帳簿当、適正に処理されていることを認めます。

令和8年4月15日

監 事

梅 村 進 

監 事

内 園 真 知 子 

第3号議案

【一部部会の休止及び新設について】（案）

長年まちづくり協議会部会活動の一翼を担い「朝市」「朝市カフェ」「味噌作り」「手作りマヨネーズ」「年末親子餅つき大会」など数々の事業を実施していただいた 食育健康推進部会 ですが令和7年度をもって一旦活動を停止される判断をされました。

いづれの部会も結成から10年余り経過し、社会環境の変化等で活動方法や新規企画など課題は多く今後の地域ボランティア活動の難しさと課題を提供いただき、今後の為の「休止」としました。参加者の多い「親子餅つき大会」は実行委員会制に代えて継続する予定です。

また、前述の社会環境変化は学区外からの流入人口の増で学区内の「歴史や伝統文化」を知らない世代の比率が上がってきた事から、いままで活動されてきた方に教えてもらい次世代へバトンできる時間は有限と考え、正しく調べて記録して「伝える事業」を企画する機能がまちづくり協議会にも必要と考え 歴史伝統文化継承部会 を新たに新設しました。

第4号議案

【矢倉学区未来のまち協議会組織の一部改編について】（案）

前述の部会の「休止」「新設」に伴い組織の改編を計画し提案いたします。

別紙組織図に明示のとおり、各部会枠内に「歴史伝統文化継承部会」と「親子で餅つき実行委員会」を新設、「食育健康推進部会」は休止とし枠外へ移し令和8年度にて今後の対応を協議します。

また、新たに「まちづくり5か年計画」の切替前年となる今年度に、計画策定して頂く「策定委員会」を設置、メンバーは運営委員会と共通の為、運営委員会の作業部会として組織に位置づけました。

令和8年度に向けて

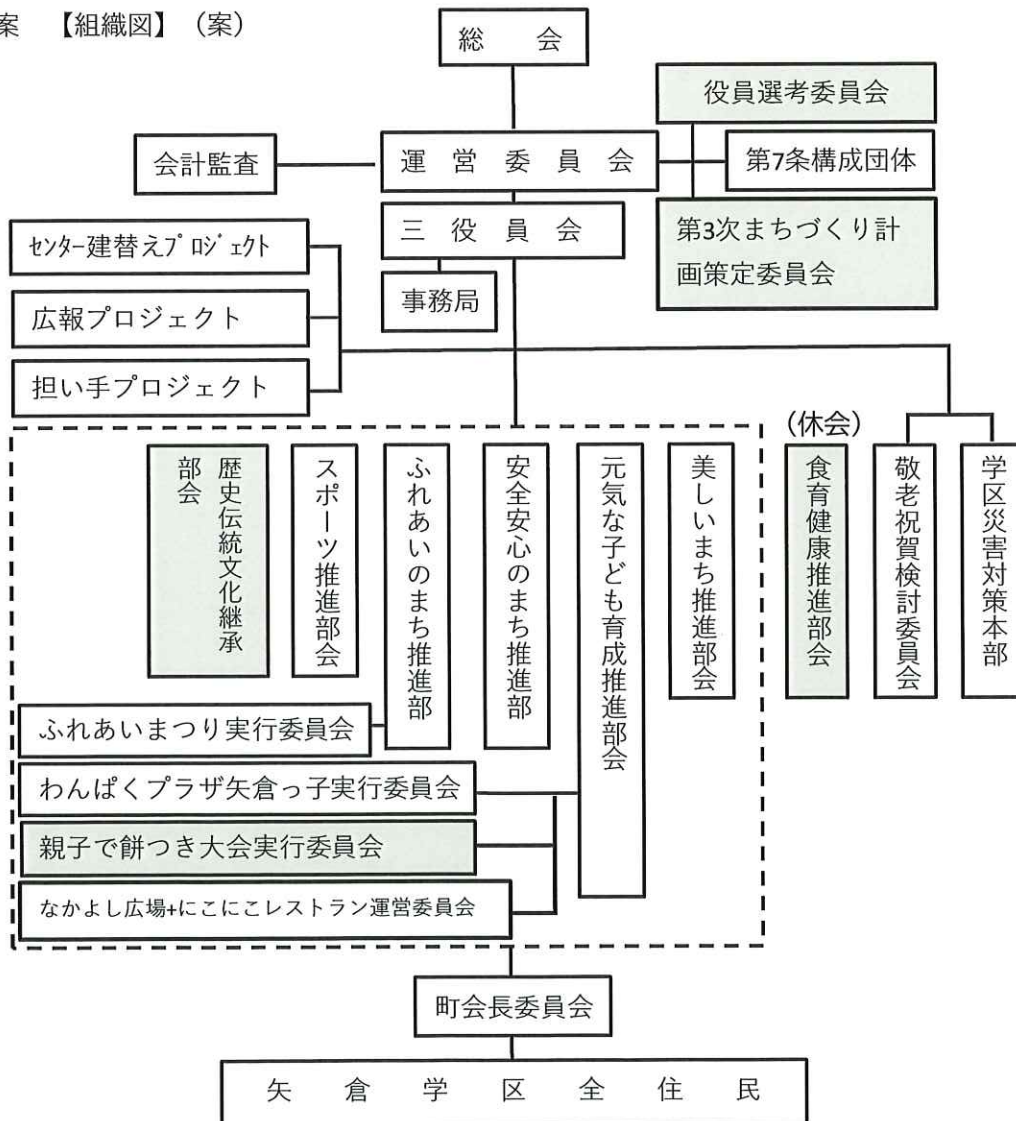
今年度も昨年に引き続き会長をお受けいたしました。
令和8年度は「第3次まちづくり計画」事業が始まります。
5つの基本方針に、役員一同しっかりと前を向いて知恵と工夫を生かして
事業を進めて参りたいと思います。
皆さんのさらなるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

矢倉学区未来のまち協議会会長 中谷 緑郎

・矢倉学区スローガン「美しい町と活力のあるまち・矢倉」

- ① 笑顔でふれあい、思いやり、支えあうまち矢倉
- ② 安全で安心して暮らせるまち矢倉
- ・基本方針
- ③ 健康で心豊かなまち矢倉
- ④ 美しい環境のまち矢倉
- ⑤ 地域まちづくりの拠点として活動を支えていくまち矢倉

第4号議案 【組織図】 (案)



第5号議案 令和8年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理者事業計画（案）

1、協議会会議

会議名	開催日	内容
会計監査	R8.04.15(水)	令和7年度収支決算の監査結果報告
運営委員会	R8.04.25(土)	第1回 定期総会議案書の審議および承認 ・役員改選に伴う選考委員会設置と「まちづくり計画」の改訂、他
定期総会	R8.05.16(土)	令和8年度定期総会 第1部 総会 ・令和7年度事業会計結果報告並びに8年度事業予算計画 ・草津市環境推進室共催事業報告 ・まち協役員任期満了に伴う新役員選出規定の報告 ・「地域まちづくり計画」改訂に伴う新規計画検討委員会設置について ・新部会設置と休止部会発生に伴う組織変更について
三役委員会	毎月1回開催 (定例第4金曜日)	町会長委員会提示内容の協議および承認 ・協議事項並びに連絡事項の確認 ・適時課題についての情報共有
町会長委員会	毎月1回開催 (定例第1金曜日)	町内自治に関するあらゆる課題 ・行政から町内自治に関するまち協のとりまとめ事業 ・「まちづくり」についての意見交換、課題解決 ・自治振興助成金申請について決議 ・報告事項および提出書類の案内と確認
市長とまちづくり トーク	R8.12.11(金)	矢倉の課題について市長とトーク事業実施
まちづくり計画 検討委員会	適時 年間6回程度計画	地域まちづくり計画「第2次第2期まちづくり計画」2027～2031期の策定 ・学区内アンケートの配付や集約から今後の学区まちづくりの方向を明示 ・2026年度内に策定し、草津市へ提出までを任務とする
各部会会議	適時	部会事業に関する会議

2、協議会事業の実行委員会・運営委員会・検討委員会・プロジェクト

会議名	開催日	内容
敬老祝賀検討委員会	5月、8月、1月 開催予定	令和8年度敬老祝賀事業の実施や実施方法について協議 また、実施について結果報告と今後の軌道修正について
広報プロジェクト	毎月1回以上	みらい通信：情報誌の製作発行の手順適正化と製作手順の見直し等、安定発行に向けて仕組みと組織の試行を完了させる。
まちづくりセンター 建替検討委員会	適時	まちづくりセンター整備基本計画に伴う協議 ・工事の進捗状況について報告会 ・新センター竣工式行事についての検討会
ふれあいまつり実行 委員会	5月 6月 8月 9月 10月 1月 開催予定	第1回実行委員会： 令和8年度開催日まで、月1回のペースで企画 第2回実行委員会 から会場配置、導入イベント、ステージ出演 第3回実行委員会 や実施時作業手順から担当割りまで検討/確認 第4回実行委員会 昨年の反省から1週間前に雨天時対応に切替えら 第5回実行委員会 れる様に2パターンの会場案を準備する 第6回実行委員会 第6回は反省会として次年度への課題を提起

3、まちづくり重点戦略

①笑顔でふれあい、思いやり、支え合うまち矢倉

事業名	実施日	内容	区分
ふれあいまつり矢倉	R8.10.31(土) R8.11.07(土) R8.11.08(日)	ふれあいまつり天候判断 ふれあいまつり前日準備 ふれあいまつり当日 晴雨2パターンから、実施方法を決定 作業手順が変更になる点を重点に管理 当日作業を出来るだけ圧縮し、役割分担 は明確化、簡素化して繁忙に対応	会まふ 活ちれ 動推あ 進い 部の
わんぱくプラザ 矢倉っ子	R8.05.23(土) R8.07.25(土) R8.09.26(土) R8.12.25(金) R9.03.06(土)	ライフサイエンススクール(立命館大学協力) 草津川探検(滋賀県びわ湖環境科学センター協力) マジックプレイヤーズ(立命館大学協力) 習字道場 けん玉道場	進元 部気 会な 活子 動ど も 育 成 推
親子で餅つき大会 実行委員会	R8.12.13(日)	食育健康推進部会休止に伴い実行委員会制で継続実施する為、部会予算の配分は元気なこども育成推進部会に配分し、実行委員を募って運営する。	
人権フォーラム	R8.07.04(土) R8.08.05(水) R8.09.02(水) R8.10月～12月 R8.11.11(水) R9.02.10(水)	第1講座・第2講座 第3講座、研修会「聞いてもらえて気持ちイイ…」 第4講座、町内学習懇談会事前打合せ 町内学習懇談会、各町内別実施(職員派遣) 人権のつどい、「ホットク無い人権嘸」講師(露の五九洛氏)天台宗道心寺住職 実践発表と講演のつどい「心を育む街づくり」	ま ち 協 事 業
なかよし広場+ にこにこレストラン (社協との共催)	R8.06.13(土) R8.09.05(土) R8.10.24(土) R9.01.09(土) R8.8月 R9.2月	第1回なかよし広場プラスにこにこレストラン 第2回なかよし広場プラスにこにこレストラン 第3回なかよし広場プラスにこにこレストラン 第4回なかよし広場プラスにこにこレストラン BohNoの手作り給食 BohNoの手作りデザート	活育元 動成気 推な 進子 部ど 会も
高齢者のつどい& ふれあい喫茶「憩」	R8.夏季 R8.冬季	第1回高齢者のつどい「ふれあい喫茶「憩」」 ふれあいコンサート 第2回高齢者のつどい「ふれあい喫茶「憩」」 ふれあいコンサート 年2回開催に抑え、参加無料で継続	事セ 業ン ター !

② 安全で安心して暮らせるまち矢倉

事業名	実施日	内容	区分
シグナル活動	R8年4月/9月 (交通安全週間中)	シグナル活動(無灯火啓発およびヘルメット着用推進を実施)	安全 安心 部会 活動
交通安全教室	適時	交通安全教室(保育園、小中学校の指導日案内に合わせて実施)	
愛の声掛け パトロール	R8年6/9/12月	愛の声掛けパトロール:各種団体等で子どもの健全育成を阻害するものや危険な箇所が無い春夏秋冬の長期休みの非行防止に役立っている。 実施団体は町内会/自治会でも計画的に実施され、年間通して実施される町内もあり各種団体でも年間通している団体もあり学区全体で行われる。 ※草津市青少年市民会議事業	
こども見守り隊	下校時	不審者情報も最近では年間通して常態化し小学校中学校下校時間の見守りは重要性が増し、小学校スクールガード以外の方の保険対応をしている。 ※支援者の事故や怪我に対応。	

災害対策活動 (災害対策本部)	R8.5月度 R8.6月度 R8.8月度 R9.2月度 R8.10月度	全体会議:災害対策本部の年間事業の報告と計画、年度方針の共有。 無線交信訓練:各町名に設置の無線機の試用訓練、非常時に備える。 防災講座:防災関連の講師を招き、緊急時の実際の救命学を学ぶ。 総合防災訓練:学区全町内が集まって毎年の重点訓練を実施する。 普段知らない事や見た事の無い体験を通じて地域の意識啓蒙をおこなう。 先進地視察:各地に有る行政の防災施設で体験訓練実施する。	まち協事業
子ども防災キャンプ	R8.07.11-12	矢倉小4年生以上対象で希望が丘文化公園野外活動センターにて一泊二日。 (近年異常高温を考慮し昨年開始時間を遅らせ日昼時間圧縮の工夫) 参加定員は20名、期間中食事は自炊、就寝は屋外テント。テント設営から火起こし/調理/片付けまで小学生の班毎に実施。日中はセンター施設内で防災事業や体験/工作を実施。夜明け前から「クワガタ」採りなど非日常を満喫する。	地域課題解決

③ 健康で心豊かなまち矢倉

事業名	実施日	内容	区分
矢倉の歴史を感じる活動	R8.10.11(日)	草津市健幸スタンプラリー:矢倉小学校スタート制限時間4時間でゴール(サンヤレソウモク祭の体験と地域の歴史をめぐるウォークラリー) 新設計画している「歴史伝統文化継承部会(案)」の新設記念事業 学区内「旧東海道」跡周辺に残る歴史遺産を4時間で自由に散策しスタンプを集めてまわるウォークラリーを開催。	継承部会活動文化
体力づくり 健康づくり	R8.07.05(日) R8.11.21(土) R8.09.19(土) R9.01.10(土) 毎月第3土曜日 毎月第2・4土曜日 秋季	草津市スポーツレクリエーション祭 草津市チャレンジスポーツDay 矢倉スポーツ推進Day① 矢倉スポーツ推進Day② 矢倉やぐらスポーツ広場 卓球同好会、4/11、5/9、5/30、6/20、7/11、7/25、8/22、9/12、9/26 10/10、11/14、11/28、12/12、1/9、1/23、2/13、2/27、3/13、3/27 体力測定(ふれあい祭りの中で開催を検討)	部会活動推進 事業まち協
一般公開ケース検討会	R8.06.27(土)	事例を元に、青少年が非行に至らないよう、家庭の在り方や地域で支えられる事を参加者で考え意見を出し、考えを共有する。 準備含めて4回会合し実施当日について検討行う。	更生保護女性会活動
ふれあい祭り参加	R8.11.08(日)	模擬店を出店する事で事業に参加。毎年多くのファンが「炊込みご飯」に並ぶ人気のメニューを提供する。	
にこにこレストラン	年4回	調理応援、6/13、9/12、10/24、1/9。 調理と配膳などで、当日は動けるメンバーで構成して応援。	
ふれあいパトロール	年6回	青少年健全育成事業の一環として「愛のパトロール」事業に参加。 6/1、6/2、9/14、9/15、11/16、11/17、に実施予定	
社会を明るくする運動	年2回	街灯啓発実施、JR南草津駅前やキラリエにて街頭啓発と市研修会 7/1、12/1に実施	
ミニ集会親子お茶会	年末を予定	「矢倉こども園」にて、親子の地域デビューを楽しい催しで支え保護者同士や地域との交流の場づくりや保護者の不安解消に取り組んでいる。	
こども絵画教室	7月25日(土)	矢倉小学校児童対象に絵画の教室を開催、地域の絵画講師と有志の支援で児童に絵を描く楽しさを伝える。	

④ 美しい環境のまち矢倉

事業名	実施日	内容	区分
花いっぱい活動	6月、11月 年間活動	学区内260個のプランターと6ヶ所の花壇に120名のサポーターにて活動 6月：マリーゴールドとサルビア計2,000株、肥料・腐葉土を支援 11月：パンジーとピオラ計2,000株、肥料・腐葉土を支援 各地域サポーターが花を植え、手入れして育てる事で季節ごとの綺麗な花が咲く豊かな環境をみんなで支える意識を大切にする。	部 美 会 し 活 い 動 ま ち 推 進
ポイ捨てゴミ回収	6月、11月	ゴミ回収サポーター35名が自宅周辺道路と京滋バイパス/草津川南線道路のポイ捨てゴミを年間通し回収しポイ捨てゴミの無い綺麗なまちづくり活動を行う。6月ゴミ回収専用ポリ袋支援。	
小学校ボランティア 有志ボランティア	R8.4月 R8.5月 R8.6月 R8.6月 R8.7月 R8.7月 R8.10月 R8.11月 R9.2月 R9.3月	地域の有志8名で構成したメンバーで実施 校庭除草、樹木剪定。花壇の整備。 さつまいも栽培：1年生(秋季には芋ほり、焼き芋パーティも実施) 花の定植：3年生(事前のプランター土入れ等整備も実施) まち探検：2年生(まちづくりセンターなど) 廊下ガラス拭きなど清掃 校庭草刈り：メンバー及びボランティア さつまいも掘り：1年生 花苗：調達、プランター・土など準備、定植、焼き芋パーティ(秋まつり) 畑の整備、畝づくり じゃが芋：5年生(植付け準備) 学習畑、花壇の整備、除草 ※小学校と調整しながら20回以上のサポート実施	地 域 課 題 解 決 応 援 事 業
ふるさと矢倉 記憶絵の会活動	小学校等事業 各年1回 随時 毎月	3年生「矢倉のすてきを探そう」(秋季に事後学習と地域交流会も実施) 3年生「昔の暮らしと生活道具(風呂敷体験など)」 6年生「矢倉検定」(卒業前の総合学習) ふるさと「矢倉」風景の記憶絵活用事業 他地域の歴史文化、まちづくりなど視察研修 地域伝統文化継承事業：昔遊び・道具の再現・記憶絵・紙芝居、絵解き コミュニティ復活(継続)：老人クラブ・高齢者サロンなど記憶絵活用 新情報の収集(絵を育てる)、高齢者に絵解き、紙芝居活用、語りべ育成 まちづくり協議会/町内会等の事業協力 まち協活動の参画と協力、ふれあいまつりの協力(昔遊び伝承体験など) 地域魅力再発見：「矢倉の地域を知ろう」ウォーク、関連歴史等の学習	ま ち 協 事 業
地球温暖化防止活動	年間通期	毎年「ふれあいまつり矢倉」にてゴミの持帰り運動を実施。 多くの地域住民が集まるイベントでのキャンペーンで意識啓蒙。 会場内には「草津市環境推進室」の告知ブースも設置し広く市民に告知。 ※ふれあいまつり矢倉実行委員会にて企画/実施	

⑤ 地域のまちづくり拠点として活動を支えていくまち矢倉

事業名	実施日	内容	区分
担い手プロジェクト	適時	有償ボランティア：一つの町内で解決できない課題を共同で有償ボランティア募集して課題解決に取り組む(所有者不在の空き地の草刈りなど) 学区イベント等：重作業の業者委託＝アウトソーシング化事業により地域ボランティアの作業負担軽減でボランティア参加し易い環境へ。 YYYプロジェクト：子育て世代の保護者が気軽にコミュニケーション交わす場所づくりについて協議や事業企画を実施	決 地 応 域 援 課 事 題 業 解

生涯学習大学	R8.09.19(土) R8.10.17(土) R8.11.28(土) R8.12.19(土) R9.01.16(土) R9.02.20(土)	第1講座 声で心を整える:講師、岩見知香(日本声ヨガ協会) 第2講座 片づけて快適生活を手に入れよう:講師、谷口くみこ 第3講座 ボンネットバスで大人の遠足:講師、村田一洋(館外学習) 第4講座 心と体を元気にする椅子ヨガ:講師、井内こずえ 第5講座 認知症予防にホットミルクチャイを作ろう:井内こずえ 第6講座 ぐっすり眠るためのヒミツを知ろう:講師、三品清佳/八木ミキ ※年間受講料1人2,000円、20歳以上の男女 定員30名で募集	決 地 応 域 援 課 事 題 業 解
やすらぎ学級	R8.05.20(水) R8.06.17(水) R8.07.15(水) R8.09.16(水) R8.10.28(水) R8.11.18(水) R8.12.09(火) R9.01.27(水) R9.03.02(火)	第1講座 開講式 お楽しみコンサート(栗東アンサンブル和奏) 第2講座 歌ひろば(アン・ディ・ムジーク、山田由紀子他) 第3講座 タイルアート、ヒッコリーチャーム(後藤摂子) 第4講座 お楽しみ手芸(白波瀬淳子) 第5講座 館外学習、古都奈良の風満喫 第6講座 キッチンカー健康教室(生活協同組合コープしが) 第7講座 ハンドベル、クリスマスコンサート(堅田ハッピーベルズ) 第8講座 お楽しみ料理教室(小川弥生) 第9講座 閉講式 カンツォーネを愉しむ(安田旺司)	セ ン タ ー 事
まちづくりセンター 運営事業	年間通年	貸館事業、施設の清掃/維持管理、修繕/修理、利用者対応、アンケート調査、感染症対策、指定管理業務	
センター建替事業	適時	建設検討委員会:企画段階での住民アンケート集約や設置場所検討、基本構造、機能や外観デザインなどを討議して市へ申請、設計業者への伝達。 現況:基本設計に基づいた基礎工事は完了、内装材や外装材選定を行い、徐々に内装工事へ。施設は8月中旬に完成し、周辺環境整備工事完了は9年3月を予定している。	
先進地視察 (災害対策本部共催)	秋季	災害対策本部と町会長委員会合同事業、今後想定される大規模災害に対し県外施設や参考になる地域に足を運び、経験者のお話を伺う事で今後の非常時に役立つなど、事前に準備できる事を学習する。	町 会 長 委 員 会 活 動
自治振興助成金事業	適時	各町内会や自治会が住民に対し行う必要な活動や、福祉や防災活動等で発生する負担に対し一定の基準で助成する事業。 (全町内会長承認の上、各町内会年間1回に限り制度を活用できる)	
地域課題情報交換	毎月の町会長委員会にて実施	地域のまちづくりや多様な課題を解決するための情報交換や情報の共有を円滑に行い迅速な改善行動が行えるよう実施。	
広報プロジェクト	毎月1回	今までの内容では関心が低く、十分活用されず中年層以下での講読意欲が希薄になりつつあった事から、原稿執筆方法から構成や役割を見直し今まで関心が薄かった現役層にも関心持ってもらえる様、矢倉学区に残っている歴史や伝統を広く知ってもらえる、魅力発見ツールに変更します。	ま ち 協 事 業
役員選考委員会	適時	令和8年度に任期満了となるまち協役員について、新たに9年度の役員について選出する為の委員会。	
第3次まちづくり計画 検討委員会	年6回程度	来年、第2次まちづくり計画期間終了に伴い今年度中に次期まちづくり計画を完成させる為の検討委員会を設置。草津市コミュニティー事業団専門部署と契約し作業を行う。	

第6号議案 令和8年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理者予算（案）

【収入の部】

	科目(使途項目)	R7 予算	R7 決算額	R8 予算	主な項目
交付金	前年度繰越金(まち協)	14,703,036	14,703,036	14,264,898	前年からの自主財源繰越金(返却金含)
	前年度繰越金(指定管理)	0		0	指定管理交付金の繰越(新センター積立等)
	地域まちづくり一括交付金	7,688,000	7,688,000	7,854,000	令和6年度交付金(返還金控除)
	事業費交付金	4,366,000	4,366,000	4,366,000	まち協関連事業
	事務費交付金	3,322,000	3,322,000	3,488,000	人件費や事務運営費
	地域課題解決応援交付金	500,000	458,882	500,000	生涯学習大学/子ども防災キャンプ/小ボラ、他
自主財源	補助金(労保戻り)	0	0	0	
	事業収益	110,000	928,300	200,000	参加費(館外4400×30など)他
	雑収益	0	3,548	0	ゴミ袋販売手数料等、ふれあい
	会費交付金	2,072,950	2,072,950	2,070,200	世帯数3,764戸 <1戸当たり内訳> まちづくり協議会300円 社会福祉協議会 250円
	預金利息	0	31,843	0	
	受取民間助成金	0	65,000	0	
集計	収入合計	25,073,986	25,951,559	24,889,098	前年繰越金含む
	内(自主財源収入)	2,182,950	3,101,641	2,270,200	
	繰越以外収入計	10,370,950	11,248,523	10,624,200	

【支出の部】

	科目(使途項目)	R7 予算	R7 決算額	R8 予算	主な項目
交付金事業	事務費交付金	3,322,000	3,265,626	3,487,282	
	報償費	2,325,677	2,325,677	2,462,000	職員1名分
	法定福利費	409,741	397,436	425,000	社会保険料、労働保険料
	通勤費	52,800	52,800	53,000	職員1名の通勤手当
	交通費	10,000	0	10,000	役員等交通費/職員出張交通費等
	健康診断費	5,282	5,282	5,282	健康診断1名分
	福利厚生費	18,500	10,700	10,000	職員互助会
	時間外手当	200,000	243,662	200,000	事業準備、休日出勤等(労務管理是正による)
	会長弁償費	30,000	11,550	30,000	草津市まち協連合会研修参加
	事務運営費	270,000	218,519	292,000	コピー等消耗品

交付金事業	交付金事業費	5,055,000	4,902,806	4,366,000		
	町会長委員会	200,000	222,080	97,000	自治振興助成金(室木・大塚団地)、印刷代	
	美しいまち推進部会	370,000	377,330	370,000	全額交付金	
	安全安心のまち推進部会	30,000	90,000	30,000	通学路ストップマーク等	
	食育健康推進部会	130,000	80,037	0	R8年度は休止	
	元気な子ども育成推進部会	50,000	63,988	100,000	こども事業、なかよし広場、親子餅つき大会	
	スポーツ推進部会	300,000	252,770	210,000	令和7年度からの新設部会	
	歴史伝統文化継承部会	0	0	100,000	R8年度新設(健幸スタンプラリー事業)	
	敬老祝賀事業	2,000,000	1,707,689	1,700,000	記念品、印刷費、イベント費、バス送迎	
	地域福祉の推進事業	115,000	115,000	115,000	全額社会福祉協議会へ交付	
	まちづくり事業	60,000	32,787	20,000	料理教室食材費、印刷費	
	防災防犯事業	304,000	313,191	200,000	講師料、館外研修費、印刷代、草津総合防災訓練	
	広報事業	226,000	345,406	200,000	みらい通信発行、HP・LINE維持費、印刷代	
	ふれあいのまち推進部会	950,000	1,001,475	900,000	備品、仮設工費、食料費、印刷費	
	感染症対策事業	10,000	3,016	14,000	簡易マスク等購入費	
	人権フォーラム推進事業	170,000	176,876	170,000	講師料、郵送料、印刷代	
	わんぱくプラザ事業	80,000	61,161	80,000	講師料、消耗品購入、印刷費	
	ふるさと矢倉記憶絵の会	60,000	60,000	60,000	全額 記憶絵の会へ交付	
	草津市交付金活動計	地域課題解決応援交付金	500,000	600,682	500,000	(但し参加費徴収141,800)
		生涯学習大学	200,000	297,410	200,000	傷害保険、講師料、印刷代、下見費用
子ども防災キャンプ		160,000	189,821	160,000	希望が丘公園宿泊、印刷費、材料費	
矢倉小ボランティア		70,000	75,875	70,000	消耗品、熱中症対策飲料、備品調達	
担い手不足対策事業		70,000	37,576	70,000	有償ボランティア、印刷費	
草津市交付金活動計		8,877,000	8,769,114	8,353,282		
自主財源	社会福祉協議会	942,250	942,250	941,000	会費交付金 1戸当たり250円(×3,764戸)	
	団体助成金	95,000	95,000	95,000	活動支援(更生保護女性会、老人クラブ、健康推進員、日赤)、年末夜警激励	
	報酬費	350,000	273,789	300,000	会長、副会長、会計+謝金(5万)	
	交際費	50,000	56,900	50,000	見舞金寄付、懇親会、視察研修費	
	公用車維持管理費	220,000	205,248	100,000	公用車税金、保険料、車検	
	賃借料	50,000	30,000	30,000	倉庫賃借料	
	通信運搬費	20,000	0	20,000	電波使用料、切手代	
	備品・修繕費	50,000	440	10,000	消耗品、備品調達	
	研修費	50,000	48,990	50,000	同推研修、職員研修、その他	
	保険料	50,000	33,345	40,000	ボランティア保険	
	諸会費	20,000	9,000	9,000	諸団体会費	
	雑費	0	81,440	0	ゴミ袋買取在庫高(支払済み在庫)	
	予備費	1,500,000	1,141,145	1,000,000	まちづくり計画委託、健幸リ-200千、新センター	
	自主財源事業小計	3,397,250	2,917,547	2,645,000		
集計	支出合計	12,274,250	11,686,661	10,998,282	交付金+自主財源(繰越含まず)	
	当年収との差	-1,903,300	-438,138	-374,082	予備支出含(予算通り支出した場合)	

第6号議案 令和8年度矢倉学区未来のまち協議会指定管理予算（案）

【収入】

科目	R7 予算	R7 決算額	R8 予算	主な項目
指定管理料	20,470,000	20,445,184	21,609,255	指定管理料
事業収益	500,000	765,600	600,000	やすらぎ受講参加費、受講料、材料費等
雑収益	100,000	330,387	100,000	印刷・コピー代
受取手数料	0	0	0	
受取利息	0	4,623	0	受取利息
繰越金	0	0	0	
収入合計	21,070,000	21,545,794	22,309,255	

【支出】

科目	R7 予算	R7 決算額	R8 予算	主な項目
人件費	14,172,000	14,636,116	14,853,255	4名給与、通勤手当、法定福利、旅費交通費等
委託費(業務委託費)	2,266,000	1,728,806	1,290,000	警備保障、設備点検、各種保険
報償費(諸謝金)	240,000	163,642	200,000	やすらぎ講師謝礼及び源泉所得税、高齢者のつどい
消耗品費(印刷製本費含)	40,000	639,433	715,000	事務用品、事業材料代、印刷代、コピーカウント代、センター事業消耗品代
食糧費	400,000	611,146	560,000	やすらぎ館外、閉校式等食事(参加者会費充当)、講師手土産、お茶代、(予算+参加費)
旅費交通費(人件費へ)	49,000	0	0	旧科目(人件費へ統合)
燃料費	50,000	60,000	110,000	公用車等燃料代(プリカ等)
通信運搬費	200,000	182,492	200,000	電話代、郵送料、SNS使用料、受信料
消耗品費(印刷と統合)	450,000	0	0	旧科目(人件費へ統合)
修繕費(要返還)	220,000	195,184	100,000	簡易修繕(24,816返却)
光熱水費	1,102,000	1,180,400	1,102,000	ガス代、水道代、電気代
使用料および賃借料	550,000	538,916	600,000	バス(高速代含)、PC保守、コピー機
役務費(機械警備/保険料)	91,000	85,268	129,000	施設賠償保険等(129千)
租税公課	1,300,000	1,235,800	1,300,000	法人税等
手数料	40,000	111,288	1,150,000	外警備、ピアノ調律、夜間管理(シルバー)
支払負担金	0	0	0	
支出合計	21,170,000	21,368,491	22,309,255	

※R8年度より市の科目名変更により仕分け変更及び指定予算にて予算配分

第7号議案 令和8年度矢倉学区未来のまち協議会役員体制について（案）

令和7年度総会にて報告のとおり、新センター建替え検討委員会にて数年にわたり尽力いただいた役員メンバーの為、新センター移設事業を完了するまで見届けていただく為に任期を1年延長し令和9年3月開設記念式典まで担当いただく体制とした。

また、役員選出規定第4条2項により、民生委員児童委員の交代に伴う後任に新代表を1名選出いただき、前任者について前年に任期延長していることから8年度は留任とする。

尚、令和9年度まちづくり協議会役員改選の為、令和8年度に「役員選出規定」により、役員選考委員会を設置し新役員の選考を実施。（第4号議案、組織図参照）

- (1) 矢倉学区未来のまち協議会規約第10条及び矢倉学区未来のまち協議会役員選出規定第4条及び第5条により次の者を上程する。

役 職	氏 名	所 属	備 考
会 長	中谷 緑郎	前未来のまち協議会会長	留任
副会長	中村 滝雄	前未来のまち協議会副会長	留任
副会長	三小田幸雄	前未来のまち協議会副会長	留任
副会長	村田 猛	町会長委員会委員長	留任
副会長	柴田 弘三	社会福祉協議会会長	留任
副会長	酒井左衛子	民生委員児童委員協議会代表	新任
副会長	橋川 礼子	更生保護女性会会長	留任
副会長	福井 稔剛	前未来のまち協議会副会長	留任

- (2) 矢倉学区未来のまち協議会規約第10条3項により次の者を上昇する。

役 職	氏 名	所 属	備 考
会 計	西田ヒトミ	第7条(5)個人会員	留任
監 事	梅村 進	第7条(5)個人会員	留任
監 事	内園真知子	第7条(5)個人会員	留任

- (3) 矢倉学区未来のまち協議会規約第10条4項により次の者を会長が任命する。

役 職	氏 名	所 属	備 考
事務局長	中村 厚之	矢倉まちづくりセンター職員	留任

第8号議案 令和8年度矢倉まちづくりセンター移設に伴う特別会計支出について（案）

令和7年度は矢倉学区住民の皆様のご協力のお陰をもちまして大きな「事件」「事故」無く無事に終える事が出来、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。
本年令和8年度は学区住民の皆さまがご期待いただいている「新センター」がいよいよオープンをいたします。周辺道路整備事業に伴う工事の関係もあり、実際のオープンは令和9年3月を予定し、令和8年度中の営業開始を目指しております。

議題の特別会計については市の許可を得て、指定管理料の余剰金について別途貯蓄し新センター開設時の備品等購入資金に使用する事を認められ、貯め置いた資金です。本年度新館移設オープンの為の費用として以下の金額を活用させていただきます。

標記の特別会計の現在高は以下のとおり

2026.03.31現在 **2,342,737 円**

役員選出規定

(役員選考委員会の設置)

第1条

役員を選考にあたっては、矢倉学区未来のまち協議会(以下「協議会」という)に役員選考委員会を設置し役員を選考にあたるものとする。

- 2 役員選考委員会は、必要に応じてその都度開催する。
- 3 役員選考委員会には、選考委員会議長1名、副議長1名を選出する。
- 4 役員選考委員会は、選考委員会議長が招集する。
ただし、最初の役員選考委員会は協議会会長が招集する。

(役員選考委員の選出)

第2条

役員選考委員の選出にあたっては、次の基準により5名の委員を選出する。

- ①役員選考年度の前年度協議会現職副会長より2名の委員を選出する。
- ②選考委員会の発足年度の町会長より1名の委員を選出する。
- ③矢倉学区未来のまち協議会規約(以下「協議会規約」という)第7条(3)及び(4)に掲げるもののうち4団体から、輪番制により2名の委員を選出する。

(協議会役員選考委員会)

第3条

協議会役員を選出にあたっては、副会長候補者として選考を行うものとし、その基準は次のとおりとする。

尚、第4条1において立候補者が無き場合の定数は欠員とし、役員選考委員会での協議に委ねるものとする。

(協議会役員選考の基準)

第4条

協議会役員選考委員会は、協議会規約第7条第(1)各号にあげるものの中から協議会副会長候補者若干名を選出する。

- 1 協議会規約第7条(1)～(5)に掲げる協議会の構成構成員から自薦、他薦を問わず本人がご承諾いただいている方を副会長候補者とする。この場合の定数は1名とし、複数名以上の場合はあらかじめ発足している役員選考委員会に選考を委ねるものとする。
- 2 協議会規約第7条第1項(3)の別表第1及び別表2に掲げる構成団体のうち、協議会規約第19条第4項に規定する社会福祉協議会、民生児童委員、更生保護女性会の3団体のそれぞれ代表する者であって団体長が認めた者各1名を副会長候補者として選出する。

- 3 町会長委員会委員長は、副会長候補者とする。
- 4 役員選考委員会は、協議会規約第7条第(1)～(5)に掲げる協議会構成員の中から副会長候補者若干名を副会長候補者として選考する。
副会長候補者の選考において、現職の役員が役員選考会より副会長候補として選考された場合これを妨げるものではない。

(役員役職の決定)

第5条

会長は、役員選考委員会で選出された副会長副会長候補者の互選により、会長候補者1名を選出する。

- 2 副会長が任期途中で退任した場合その後任は三役員会での協議により決定する。

(役員任期)

第6条

多選による業務の閉塞を避けるため役員任期は1期2年とし、最長でも2期4年とする。

- 2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員は、その任期満了後でも、後任者が就任するまではその職務を行わなければならない。

(役員職務)

第7条

会長は協議会の会務を総括し、協議会を代表する。

- 2 副会長は町会長を補佐し、会長に事故の有るとき、または会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した順位により会長の職務を代理する。
尚、この策定について欠員となる副会長の選任は、三役員会での協議により決定する。
- 3 役員選出基準第4条第2項により町会長委員会より就任した副会長に事故があるとき、または町会長に辞任により欠けたときなど町会長委員会副委員長がその残任期間を務めるものとする。
- 4 協議会の事業やプロジェクトチームを必要とする課題などに際しては、副会長を配置し課題の解決にあたる事ができる。

(付 則)

この基準は令和6年1月4日から施行する。

令和8年度 矢倉学区未来のまち協議会委員名簿						
通し	No.	所属機関・団体・部会	役職	氏名	委員会	備考
1	1	未来のまち協議会	会長	中谷 緑郎	町会長委員会	小ボラ
2	2	未来のまち協議会	副会長	中村 滝雄	町会長委員会	安全安心のまち推進（部会長）
3	3	未来のまち協議会	副会長	福井 稔剛	町会長委員会	任期はR8まで
4	4	未来のまち協議会	副会長	酒井左衛子	民生委員	民生児童委員から
5	5	未来のまち協議会	副会長	橋川 礼子	町会長委員会	更生保護女性会代表兼務
6	6	未来のまち協議会	副会長	柴田 弘三	町会長委員会	老人クラブ連合会会長 社会福祉協議会会長兼務
7	7	未来のまち協議会	副会長	村田 猛	町会長委員会 (委員長)	町会長委員長(矢倉町会長)兼務
8	8	未来のまち協議会	副会長	三小田幸雄	社会福祉協議会	まち協副会長
9	9	未来のまち協議会	会計	西田ヒトミ	第7条(5)項委員	ふれあいのまち推進部会兼務
10	10	未来のまち協議会	事務局長	中村 厚之	別表第1号委員	まちづくりセンター長
11	11	未来のまち協議会	監事	梅村 進	第7条(5)項委員	
12	12	未来のまち協議会	監事	内園真知子	別表第1号委員	
	13	矢倉町	会長	村田 猛	町会長委員会 (委員長)	まち協副会長兼務
13	14	室木町	会長	川崎 竜也	町会長委員会	
14	15	東室木町	会長	前田 直	町会長委員会	
15	16	中尾町	会長	神田 吉高	町会長委員会	
16	17	玄甫町	会長	大野 満弘	町会長委員会	
17	18	玄甫団地	会長	小川 仁	町会長委員会	
18	19	馬池町	会長	親泊 武廣	町会長委員会	
19	20	大塚団地	会長	黒川かず江	町会長委員会	民生児童委員兼務
20	21	矢倉団地	会長	岸本 武	町会長委員会	人権フォーラム会長兼務
21	22	グランドール南草津	会長	荻野 輝雄	町会長委員会	
22	23	草津みらい町	会長	山本 恵子	町会長委員会	
23	24	南草津ピースタウン	会長	小泉 徹	町会長委員会	
	25	社会福祉協議会	会長	柴田 弘三	別表第1号委員	まち協副会長兼務
24	26	なかよし広場+にこにこレストラ	代表	村川 嘉雄	別表第1号委員	
25	27	体育文化振興会	会長	出口 司	別表第1号委員	
26	28	矢倉こども園PTA	会長	岩崎めぐみ	別表第1号委員	
27	29	草津保育園保護者会	会長	岡本 優樹	別表第1号委員	

	30	老人クラブ連合会	会長	柴田 弘三	別表第1号委員	元気な子ども育成推進 社会福祉協議会/まち協副会長
28	31	草津市赤十字奉仕団矢倉分団	分団長	山本 明子	別表第1号委員	
	32	更生保護女性会	会長	橋川 礼子	別表第1号委員	
29	33	ふるさと矢倉 記憶絵の会	会長	山本 悦子	別紙第1号委員	美しいまち推進
	34	人権フォーラム	会長	岸本 武	町会長委員会	矢倉団地会長
30	35	民生委員・児童委員協議会	会長	北 泰治	第7条(5)項委員	食育健康推進
	36	民生委員・児童委員協議会	代表	黒川かず江	民生児童委員	町会長委員会副委員長
31	37	矢倉学区少年補導委員会	代表	吉川 豊司	別表第2号委員	選挙管理委員
32	38	矢倉学区少年補導委員会	担当	土井 正博	別表第2号委員	ふれあいのまち推進部会
33	39	健康推進員連絡協議会	会長	小川 弥生	別表第2号委員	
34	40	健康推進員連絡協議会	代表	山本千加子	別表第2号委員	
35	41	災害対策本部	副本部長	大久保一郎	別表第2号委員	
36	42	災害対策本部	副本部長	喜多 俊郎	別表第2号委員	町会長委員会
	43	スポーツ推進委員	代表	永井 章彦	第7条(5)項委員	スポーツ推進員推進部会
	44	安全安全のまち推進部会	部会長	中村 滝雄	第7条(5)項委員	
37	45	安全安全のまち推進部会	副部会長	仲田 敏	第7条(5)項委員	
38	46	安全安全のまち推進部会		中村 和子	第7条(5)項委員	
39	47	安全安全のまち推進部会		立木 廣子	第7条(5)項委員	
40	48	安全安全のまち推進部会		地海 正男	第7条(5)項委員	
41	49	安全安全のまち推進部会	市専任	千代 誠一	第7条(5)項委員	草津市青少年市民会議
42	50	美しいまち推進部会	部会長	水谷 務	第7条(5)項委員	
43	51	美しいまち推進部会	副部会長	周藤 勇	第7条(5)項委員	
44	52	美しいまち推進部会		玉木 謙壽	第7条(5)項委員	
	53	美しいまち推進部会		山本 悦子	別紙第1号委員	
45	54	美しいまち推進部会		畝木 都	別表第1号委員	
	55	元気な子ども育成推進部会	部会長	北 泰治	第7条(5)項委員	民児協会長、社協
46	56	元気な子ども育成推進部会		岡田 和子	第7条(5)項委員	
47	57	元気な子ども育成推進部会		松井 昌代	第7条(5)項委員	
	58	元気な子ども育成推進部会		喜多 俊郎	第7条(5)項委員	
	59	元気な子ども育成推進部会		畝木 都	第7条(5)項委員	
	60	元気な子ども育成推進部会		黒川かず江	第7条(5)項委員	
48	61	元気な子ども育成推進部会		田中 恵子	第7条(5)項委員	
49	62	元気な子ども育成推進部会		内田 洋子	第7条(5)項委員	

	63	元気な子ども育成推進部会		柴田 弘三	第7条(5)項委員	
51	64	元気な子ども育成推進部会		久保 均	第7条(5)項委員	
52	65	元気な子ども育成推進部会		福田 正博	第7条(5)項委員	
	66	ふれあいのまち推進部会	部会長	土井 正博	第7条(5)項委員	少年補導委員：室木町
53	67	ふれあいのまち推進部会		山本 雅将	第7条(5)項委員	室木町
54	68	ふれあいのまち推進部会		田中 拓	第7条(5)項委員	矢倉小学校
55	69	ふれあいのまち推進部会		長崎 曜	第7条(5)項委員	室木町
56	70	ふれあいのまち推進部会		松田 純子	第7条(5)項委員	ピースタウン
	71	ふれあいのまち推進部会		西田ヒトミ	第7条(5)項委員	ピースタウン
57	72	ふれあいのまち推進部会		柴田 真丞	第7条(5)項委員	歴史文化継承：矢倉町
	73	ふれあいのまち推進部会		北 泰治	第7条(5)項委員	元気なこども・社協・民生児童 委員：グランドール
58	74	ふれあいのまち推進部会		玉置 泰弘	第7条(5)項委員	大塚団地
59	75	ふれあいのまち推進部会		平野真以子	第7条(5)項委員	室木町
60	76	ふれあいのまち推進部会		福永 美紀	第7条(5)項委員	室木町
61	77	ふれあいのまち推進部会		神田 道世	第7条(5)項委員	馬池町
62	78	スポーツ推進部会	部会長	永井 章彦	第7条(5)項委員	スポーツ推進員
63	79	スポーツ推進部会		豊田 賢児	第7条(5)項委員	スポーツ推進員
	80	スポーツ推進部会		北 泰治	第7条(5)項委員	スポーツ推進員
64	81	スポーツ推進部会		江島 省三	第7条(5)項委員	
	82	スポーツ推進部会		松田 純子	第7条(5)項委員	
65	83	スポーツ推進部会		徳地 英治	第7条(5)項委員	
66	84	スポーツ推進部会		徳地 貴人	第7条(5)項委員	
67	85	スポーツ推進部会		堀口 力哉	第7条(5)項委員	
68	86	スポーツ推進部会		高松 弘行	第7条(5)項委員	
69	87	スポーツ推進部会		杉山 晶哉	第7条(5)項委員	
70	88	スポーツ推進部会		本田 敏明	第7条(5)項委員	
	89	スポーツ推進部会		玉置 泰弘	第7条(5)項委員	
	90	歴史伝統文化継承部会	部会長	柴田 真丞	第7条(5)項委員	設立メンバー
71	91	歴史伝統文化継承部会		山本 一成	第7条(5)項委員	居住組
72	92	歴史伝統文化継承部会		宇野 大介	第7条(5)項委員	居住組
73	93	歴史伝統文化継承部会		片岡 光徳	第7条(5)項委員	設立メンバー
	94	歴史伝統文化継承部会		山本 悦子	別紙第1号委員	設立メンバー
74	95	歴史伝統文化継承部会		金山 信夫	第7条(5)項委員	矢倉町役員

	96	歴史伝統文化継承部会		村田 猛	町会長委員会 (委員長)	町会長委員長(矢倉町会長)
	97	小学校ボランティア	代表	中谷 緑郎	第7条(5)項委員	
	98	小学校ボランティア		梅村 進	第7条(5)項委員	
	99	小学校ボランティア		水谷 務	第7条(5)項委員	
75	100	小学校ボランティア		福田 武	第7条(5)項委員	
76	101	小学校ボランティア		山村 悦男	第7条(5)項委員	
77	102	小学校ボランティア		奥村 茂	第7条(5)項委員	
78	103	小学校ボランティア		吉岡 満紀	第7条(5)項委員	
79	104	まちづくりセンター	職員	山岡 貢	第7条(5)項委員	
80	105	まちづくりセンター	職員	山田 和子	第7条(5)項委員	
81	106	まちづくりセンター	職員	脇 美保	第7条(5)項委員	
82	107	まちづくりセンター	職員	尾迫 麻奈	第7条(5)項委員	

・別表第1号委員(第7条第3号関係) 矢倉学区の各種団体で別表第1に掲げる団体を代表する者

・別表第2号委員(第7条第4号関係) 矢倉学区の居住者で別表第2に掲げる公的・公共機関が委嘱・
任命する個人で組織する団体等を代表する者

・第7条(5)項委員 前4号に掲げるもののほか、協議会が必要と認めた矢倉学区で
活動する個人または団体および事業者

別表第1号(第7条3号関係)

社会福祉協議会、体育文化振興会、老人クラブ連合会、人権フォーラム、
草津・栗東交通安全協会、こども園PTA、保育園保護者会、赤十字奉仕団、
更生保護女性会、身障者更生会、ふるさと矢倉 記憶絵の会、まちづくりセンター

別表第2号(第7条4号関係)

民生委員・児童委員協議会、少年補導委員、健康推進員、防災補導員、スポーツ推進委員